

## 横谷峡四つの滝

飛騨金山の遊歩道は下呂の自然と文化的伝承が絡み合った横谷峡四つの滝を通っています。滝は近くを流れる馬瀬川の支流である横谷川沿いにあります。

遊歩道は往復で約 4 時間かかります。登山口を出発して最初の滝は白滝で、200 メートル以内です。高さ 17 メートルの滝を眺めることができる東屋もあります。次の滝は二段構造になっていることから名付けられた二見滝（13m）です。

紅葉滝（9m）は 3 番目の滝です。もみじの木々に囲まれ、特に秋が美しいです。最後に最大の滝は鶏鳴滝（33 m）です。伝説によると、平安時代（794 年-1185 年）の姫君が飛び去った愛鶏を探すためにこの地を訪れ、その鶏が神に変身して滝に消えていくのを目撃したとされています。

横谷峡の遊歩道は善心谷の森を貫く遊歩道や地域内の他の滝を通過する遊歩道など、馬瀬川沿いの他の遊歩道につながっています。